

## 着隊業務～陸上自衛隊第117教育大隊（武山駐屯地）

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 大谷三穂1等海佐）は9月25日（水）から26日（木）、陸上自衛隊東部方面混成団第117教育大隊（武山駐屯地）において一般陸曹候補生及び自衛官候補生の着隊業務を実施しました。

神奈川地方協力本部からの入隊予定者である一般陸曹候補生6名及び自衛官候補生14名は、担当の広報官に引率されて、25日の9時、武山駐屯地に集合しました。一緒に入隊する友人とお揃いのミリタリーバッグを購入したことを嬉しそうに話す人、入隊が直前に迫り表情がこわばっている人など、皆それぞれに期待と不安が入り交じっている様子でした。入隊予定者全員の集合を確認し、教育大隊において受付手続きをした後、教育を担当する中隊に分かれて荷物の整理や身体検査などが行われました。

そして、「サービスの宣誓」の時間となり、隊長から服務の本旨や宣誓を行う意義について説明された後、入隊予定者は緊張の面持ちで宣誓書への署名を行い、自衛官及び自衛官候補生としての第一歩を踏み出しました。その表情は、これから待ち受けている教育・訓練を、苦楽を共にする同期生と最後までやり遂げると言う決意に満ち溢れていました。

神奈川地方協力本部は「2カ月の課程教育を卒業する時には、自衛官として成長し、一人ひとりが自信を持って各部隊で活躍することを期待したい」としています。



中隊長による「サービスの宣誓」に関する説明



宣誓書への署名

## 「厚木中央ふれあい祭り」において募集広報を実施

自衛隊神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 明神忠雄3等海佐）は、10月6日（日）、厚木中央自動車学校で開催された「厚木中央ふれあい祭り」において自衛隊ブースを出展し、募集広報を実施しました。当日は教習所を一般開放し、マジックショーなどのステージイベントやフードコーナーの他、パトカーや白バイ、消防車やはしご車、乗り合いバス、教習車など様々な車両が展示されました。厚木募集案内所も陸上自衛隊第4施設群の支援を受け1/2トラックを展示し、広報官は説明パネルを使って自衛隊への理解促進を図るとともに、自衛隊の入隊制度説明等を行いました。また、自衛隊ブースでは子供たち向けに迷彩服試着体験も実施しました。迷彩服に着替えた子供たちに保護者から「かわいい！」「敬礼は？」などの声が上がりました。そして神奈川県本キャンクターの「たま」が登場すると多くの来場者が集まり、展示車両や子供たちと一緒に写真を撮るなどブースは大盛況となりました。厚木募集案内所は、「今後も地域のイベントを通じて地域に根ざした広報活動に取り組み、自衛隊への理解を深めてもらうとともに自衛官募集の成果につなげていきたい」としています。



「たま」とパトカー



白バイにまたがる「たま」



「たま」と消防車



「たま」と敬礼